

第9回「OB・OG キャリアカフェ」自己紹介文（参加予定 33 名）

1. 三菱マテリアル株式会社

・政治家か自衛官になろうと思い、社会学類を選択。・専攻は政治学。出席を取らないことも魅力に感じた。・大学では応援団に没頭。・4年生を2回経験(就活も2年やった)。・公務員試験メインで受験した1回目の就活はすべて面接落ち。・目立ちたがりで受けた民放キー局のアナウンサーは準決勝敗退。・公務員に向いていないと考え、2回目は民間(製造業)に絞って活動。・応援団時代の幅広い付き合いがあったことから、人に関する仕事をしようと人事を志望。・以来21年間人事職。採用・教育ではなく、制度変革や事業再編(M&A)の現場に身を置いた経験が長い。・不本意ながら、社内で「クローザー(整理屋)」の異名を取る。・コロナよりも2年早く、リモートワーク制度導入を実現。

2. ファーウェイ・ジャパン

高校時代は空飛ぶクルマを開発しようと考えていたが大学では流体力学の研究などが主であったため断念。当時光ファイバ通信やコンパクトディスクなど光技術が盛んであったため、世界初の3Dホログラムを開発した谷田貝豊彦先生の下で光技術を学んだ。大学では勉強以外にも野外活動クラブ(キャンプ)、テニス(フレームショット)、筑波学生新聞など参加。大学院時代には実習生として産業技術総合研究所に在席し光コンピューティングの研究に従事した。卒業後は米国系、中国系など外資系企業にて勤務。大学院で開発した光パラレルシステムを用いた光通信装置を開発し、ヨーロッパ、アメリカ、中国など各国にてビジネスを展開した。現在は企画業務に従事。

3. 日本ファブテック株式会社

小学生時代からの夢『物理学者』と、高校時代に芽生えた夢『料理人』になるかを悩んだ末、第一学群自然学類物理学科(当時)を選択、入学しました。が、入学後はバイトとサッカーのサポーターに明け暮れる日々を送る『ダメな大学生』生活を満喫しました。2回留年し迎えた6回目の1月、教授から『クビ』通告を受けるも、『安西先生の言葉』を胸に粘り腰でどうにか卒業しました。卒業年度、ゼミの教授に任された実験器具の設計が評価されたことから建築設計(建築士)を志し、某建築系メーカーに入社しました。ところが法律改正に伴い当該企業では建築士の実務要件を満たせなくなり退社・・・そこで本格的な?構造設計を学びたく、橋梁の世界に飛び込みました。橋は有史以来、人の活動範囲を大きく広げる手段として人類の歴史と共に成長してきました。我が国では多くの震災による基準の見直しや、計算手法の進化が続いており、興味の尽きない分野だと思います。

4. 株式会社エル・ティー・エス

・3年終了後イギリスに2年留学、経済学、社会学、心理学を履修。・復学して4年を終了。・IT活用による生産性向上を志し、IT会社の就職活動を進める中で、企業人事担当者に紹介され、コンサルティング業界を志望。・99年アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア)に就職。・上司の考え方によって、仕事の内容・意義が変わることに気づく。・ベンチャー企業の代表に就任する上司に誘われ、2000年にベンチャー企業に転職。・2002年、ITバブル収束と同時に、転職先が事業凍結を決定。・当時の担当クライアントのプロジェクト継続のため、仲間と株式会社エル・ティー・エスを起業。・大手自動車部品や総合商社のコンサルティングを担当。・世界金融危機で事業縮小を経験。・2017年東証マザーズ上場、2020年東証一部上場。2022年東証プライム登録。

5. 株式会社コーチ・エイ

・学生時代に東京ガールズコレクションを主宰していた企業にてインターンシップを経験 ・インターンシップで広報に興味を持ち、事業会社の広報になるためにまずはPR会社へ就職 ・3年程度PR会社で修業した後、事業会社の広報へ転職 ・31歳の時に、医療IT会社へ転職して広報部署の立ち上げ、IPO準備、IR部署の立ち上げに従事、併せて経営企画を担当 ・広報の専門紙である「広報会議」に何度か登場し、広報としての心構えや自社の取組についてコメント

6. 株式会社 大修館書店

・アスレティックトレーナーに憧れ、まずは体育・スポーツを学ぼうと思い、筑波大学体育専門学群へ。 ・大学では、部活(陸上競技部)に没頭。 ・大学ではスポーツ社会学研究室、大学院ではスポーツ医学研究室に所属。 ・トレーニング系の雑誌を発行する出版社でインターンシップを経験。 ・高校で教育実習を行い、保健体育の教員免許取得。 ・恩師のサポートなどもあり、大修館書店へ入社。 ・保健体育の教科書、体育スポーツ関係の書籍の編集に従事。

7. 株式会社電通デジタル

・大学時代は建築、土木、都市計画の専攻。理系院卒、民間総合職へ ・多浪+院卒のため、26歳で社会人1年目。 ・新卒リクルート。人よりスタートが遅い分、1年目から成長確度を最大化できる企業が選社軸 ・新卒採用歴5年、これまで1000人以上を面接・面談。言語化できないところから一緒に考えていくのが得意技。 ・コンサル、IT、広告、が業界経験。 ・生まれは宮城県仙台市、地元は北海道。高校までどさんこ。 ・趣味はLOVOT(ラボット)。一緒に暮らしていて、休日は「かわいい」「すごい」と可愛がり中

8. 野村証券株式会社

・茨城県の古河市出身。高校生の時に東日本大震災を経験したことをきっかけに、地学を学ぶために筑波大学地球学類に進学。 ・大学ではテニスサークル(Forest)に所属し、テニスに打ち込んでいた。 ・特技は歌で、やどかり祭のカラオケ大会の初代チャンピオン。 ・学類の同期は研究職や院に進学する人が多かったが、自身のキャリアとしては色々な人と関わってビジネスがしたいという思いから、民間企業に就職。 ・営業職を希望していた為、野村証券の総合職で入社。 ・最初は奈良支店に配属され、地域の法人や個人のお客様を新規で開拓し、資産コンサルティング業務に従事。 ・その後、ストラクチャード・プロダクト部という金融商品を組成する部署に異動し、現在はグローバル・マーケットのキャリアサポーターとして学生支援に携わっている。

9. ①株式会社ADワークスグループ、②株式会社エンジェル・トーチ

・大学は勉学を怠り最後までLL(英語のリスニング)単位が取得できず6年かけて卒業、 ・最初の会社”国際興業”は、①新聞を販すような会社、②海外駐在が期待できる会社、③採用人数が少ない会社、の3軸を満たす企業を探し選択、 ・海外駐在の経験後将来CFOという当時日本ではほとんど存在しない役割(海外では普通にある)を担いたいとキャリアパスを定めた(30前後)、 ・CFOへの道筋として、上場会社の経理経験がマストと考え、ギャガ(ヘラクレス上場)の経理部長として転職、 ・その後グローバル企業のCBREに転進、外資系外国人CFOのNo2として従事、 ・現職にてCFOに就任、当時のジャスダック上場企業は10年弱で東証一部(プライム)上場企業へと急成長。少しは貢献できたかな・・・。

10. 株式会社ナビタイムジャパン

在学中は情報可視化の研究室に所属して、船舶の衝突危険を分析するツールを開発して論文を書きました。個人が大きな裁量を持って自由に働けそうな環境を求めて、ナビタイムに入社しました。当社のナビゲーションサービスで使われるデジタル地図を配信・描画する仕組み（地図 SDK）を研究開発する部署に、入社以来 3 年間バックエンドエンジニアとして所属しています。

11. いであ株式会社

・生物のことが幅広く学べると思い生物学類へ。・動物生理学等に興味を持ち、医生物専攻し、生物学類でありながら医学専門学群で勉強。・下田臨海実験センターで卒業研究。・何となく大学院を受験するも不合格。・1年間研究生を経て、海に関する仕事に就きたいと思い、新日本気象海洋株式会社(当時)に就職。・静岡⇒横浜⇒本社(世田谷)⇒横浜と転勤しながら現職。・水質の保全計画、環境アセスメント、除染関係の業務など環境に関する業務を幅広く経験。・東京オリンピック誘致に関する環境アセスメントも担当。・震災後、7～8年は福島県に長期出張し、除染に関する業務に従事。

12. NTT アノードエナジー株式会社

・他大学の物理学部を卒業。・以前から気象学に興味があり分野を変えて、筑波大学院(生命環境科学研究科地球科学専攻)に入学し、都市気象の研究に取り組む。・専門の気象分野へ就職するものと考えていたが、直接自分たちの街や環境をよくしていきたいと就活を通し、考えるようになり、株式会社 NTT ファシリティーズに就職。・未経験であった電力保全の現場で約2年間勤務し、第三種電気主任技術者等電気に関わる資格も取得。・2023年7月から NTT ファシリティーズから、NTT アノードエナジー株式会社へ電力分野業務の移管に伴い、NTT アノードエナジー株式会社で勤務。・現在は、民間企業のお客様に向けた脱炭素ソリューション(再生可能エネルギー等)の提案/企画等を実施。 専門分野にとらわれず、様々な分野を学び、チャレンジしてまいりました。社会人4年目であり、まだまだ皆様に近い存在と思っておりますので、学生生活・就職活動・社会人生活のことなど気軽にご質問いただければと思います。

13. 株式会社コーセー

生物学に強い興味を持ち、2014年に生命環境学群生物資源学類に入学しました。大学時代はトライアスロンに熱中し、体育会トライアスロン部の選手としてレースに出場しながら、主務として部の運営も担当していました。大学の前半は学業と部活の両立で忙しい日々を過ごしていました。学部 3 年後期からは微生物機能利用学研究室に所属し、微生物の遺伝子解析を通してバイオテクノロジーの可能性を感じたことから、2018年に大学院に進学しました。大学院では引き続き同研究室で研究を行い、研究生生活で培った分析力を生かすため、化粧品メーカーである株式会社コーセーに入社しました。初期配属から一貫してメイク製品研究室に所属し、メイクアップ製品の開発に携わっています。入社 4 年目にして、世に送り出した製品は 20 製品以上になりました。製品開発の傍ら、次世代技術開発のための基礎研究も行っており、より良い化粧品技術者になることを目指し日々研鑽しています。

14. 株式会社セプテーニ・ホールディングス

・2016年に神戸大学発達科学部を卒業。・人の「心」に昔から興味を持っており、大学では心理学を専攻。・元々は教員も考えており、中学校の教員免許(社会科)を取得。・大学院進学を考えたこともあったが、社会経験を積みたいと考え、一般企業への就職へ転換。・今後伸びるであろう業界として、インターネット広告の企業へ就職。この

タイミングで上京。・初期配属から人事(採用担当)となり、採用担当者として選考運営や採用戦略の策定などを行う。・3-4年目のタイミングで、自身の将来を考え、大学院進学を決意。・心理学が学べる場として、筑波大学の東京キャンパスを見つけて受験し入学(2021年)・大学院では、カウンセリングを中心に学び、テレワークでの管理職と部下との関係を研究。・大学院在学中に管理職に昇進し、現在に至る

15. フリーランス

・コンピュータのことを詳しく学ぶため大学に進学。・大学及び大学院ではCADやCGに関する研究やサーバー管理等に従事。・課外活動では先輩方と一緒に秋葉原に行き、PCに必要な部品を調達し実働する自作PCを組む経験。・在学中の経験を活かせそうなシステム開発及び運用の会社に就職。・筑波大学発ベンチャーに転職しサポート及び開発エンジニアとして従事。コンピュータ専門サイトに取材記事あり。・独立系ゲーム開発会社に転職し、ウェブアプリケーション開発に従事。不具合が頻発していたので運用面の改善活動や自動化を強力に推進、激務でうつ病を発症し退職。・うつ病寛解後、研究機関に就職し情報セキュリティやシステム業務に従事。その後筑波大学発ベンチャーに転職するも短期間で退職、うつ病時とは異なる精神科受診で発達障害と判明。・現在は発達障害起因の困り事を解決中のため派遣会社で単純労働かつ個人事業でインターネットやPCに関連する仕事に従事

16. オリエンタルモーター株式会社

2008年中国から日本に留学、1年間日本語学院で日本語勉強、2010年筑波大学院-2012年卒業、2012年4月に日本企業に就職。10年間ずっと同じ会社で色々なキャリア経験を経ている。国内・海外出張も良くあり、10年前の自分と比べて様々な面で成長している自分を発見。現在6歳児と3歳児のママであり、フルで働いている。就職活動の際、大震災が有、非常に就職活動が大変だったが、翻訳アルバイトをしていた会社の社内雰囲気が入って面接1週間3回で決定、就職活動が早く終了。

17. 茨城県庁

(なし)

18. キリンビール

(なし)

19. 株式会社マネジメントソリューションズ

【大学時代】・社会学類で政治学を専攻。学園祭実行委員会で活動をしていた。・学生主体のNPOであるドットジェイピーのスタッフとして、自治体と共催する政策立案コンテストの運営を行っていた。・公務員志望であったが、将来のキャリアや自らの価値観を踏まえて、コンサル企業を中心に就職活動を行う。・個人のキャリアを重要視する点や社員の雰囲気、業務内容に惹かれ、株式会社マネジメントソリューションズに入社。【社会人】・PMO コンサルタントとして、プロジェクトマネジメントに従事。経験業界は、小売、電力。・新卒1年目は、進捗や課題状況のヒアリングや議事録作成、会議運営などを実施。・新卒2年目の途中から複数のプロジェクトのPMOを行い、プロジェクトの成功のため、進捗や課題、品質の管理や、プロジェクトマネジメントにおける課題解決を実施。・新卒1年目メンバの育成を計画的に実施し、他メンバと共に社内表彰される。

20. RIZAP グループ株式会社

アカデミックとビジネス、ものづくりとサービス開発、0-1 の新規事業開発と 1-100 の事業成長、ベンチャーと大企業、子会社と親会社、日本の会社と外資等を渡り歩いてきましたので、多面的な視点でキャリアの相談に乗れます。データサイエンス領域で日本統計学会 統計教育賞と総務大臣賞を受賞しました。技術評論社から書籍「プロ直伝 伝わるデータ・ビジュアル術」を出版しました。

21. 東京都公立学校

高校で世界史の教員になろうと考えて筑波大学第一学群人文学類に入学。体育会ヨット部に所属し、全日本学生ヨット選手権出場を目標に部活中心の生活を送る。東京都教員採用試験を受験するも不合格。教員になることを断念して、民間企業への入社に切り替え、三菱銀行へ。しかし、その 2 年後、大日本印刷に第二新卒で入社。主に飲料メーカーに対するプロモーションの企画・WEB コンテンツの開発などマーケティング業務に関わる。さらに丸善(出版・書店)との提携事業にて新規事業開発業務に携わる。25 年サラリーマン生活を送ったあと、妻の転勤に伴い、一旦退職し、ロンドンで 4 年間主夫として暮らす中で、価値観が変わり、帰国後大学院に入学し、カウンセリングを勉強。その後、大学生の就活支援企業でキャリアコンサルタントをするとともに、東京都の職員として都立高校でスクールカウンセラーに従事。高校教員への夢が少し違う形で叶い、現在に至る。

22. カイロスマーケティング株式会社

・アフリカで井戸を掘ろうと思い、生物資源学類に入学しました。勉強をするうちに、天然材料に強い興味を持ち、木材加工学研究室に入り、大学院では研究に明け暮れる日々を送りました。・大学生のころは、つくばクラフトビアフェストや食と酒東北祭りの実行委員など、イベント運営を楽しんでいました。・勉強したことを活かしたいと思い、住友林業に入社。筑波研究所にて研究員として働きました。・3年間研究員として小さな木材加工場の方と関わる中で、中小企業の経営の難しさを知りました。それがきっかけで中小企業を元気にするツールを提供している現職に転職。・50 人規模のスタートアップにて、採用・広報・情報システムなど幅広いお仕事を任せてもらっています。(毎日数百名の職務経歴を見ております…！)・会社の中でキャリア相談に乗る機会が増え、2022 年の夏にキャリアコンサルタントを取得しました。茗溪会キャリアアドバイザーにも登録しています。

23. 株式会社アビリティ

筑波大学で硬式野球を経験し、山形に戻って高校教諭になりたいとの思いから筑波大学を受験。しかしセンター試験で大失敗し、第一志望の体育専門学群はあきらめ、二次試験での逆転にかけて障害科学類を受験、合格。在学中は映画の SNS 広告を行うインターンシップを経験。卒業後は地元山形に戻り、テレビ局にて新規事業立ち上げ、報道、営業を経験後、転職し、営業マンへ転身。約 2 年間の営業マンライフにつかれ、興味のある人財業界へ転職。思いのほか肌に合い、外国人材事業の立ち上げ、グループ企業の立ち上げの PM を任される。現在は当社の本業である人材派遣に関わる。

24. 株式会社東レシステムセンター

情報システムに興味があり、筑波大学第三学群情報学類を選択。大学では大学の成り立ちと学園祭とバグ祭に没頭した。コンピュータ自体を作るのではなく一般企業での情報システムの応用がしたくて東レを選択して入社。システムエンジニアと同マネージャで 26 年間、業務監査で 8 年間、IT 企業経営で 7 年間従事して、現在は役員を引退して嘱託社員として人材育成を担当している。

25. 西松建設株式会社

・大学で学びたい分野があまり明確でなかったため、進学後に専門分野を決められる点に魅力を感じ、社会学類を選択。・大学では筑波大学新聞編集部に所属。政治関連の記事を担当し、筑波大生を対象とした出口調査や世論調査を実施。・将来に向けて見聞を広めたいと思い、1年の夏に県内の市議会議員のもとでインターンシップに参加(2か月)。・地元で再開発事業が盛んだったこともあり、街づくりに関わる仕事がしたいと考え、就職活動では建設・インフラ業界を中心に選考に応募。・就職活動は3年の夏から開始、インターンシップや逆求人イベントなどに参加。・東京都出身だが、入社時から福岡(経理担当:1年)→沖縄(現場事務担当:2年)→仙台(総務人事担当:1年)→大分(現場事務担当:現在)と転勤を多く経験。・沖縄では高速道路や水路トンネルなどの土木工事の現場事務を担当。総務、経理、人事、安全、ICTなど、様々な業務分野を担当していた。

26. アマゾンジャパン合同会社

大好きなスポーツ・サッカーを続けたいと、筑波大学の体育専門学群を受験。・大学では部活(蹴球部)に没頭。実家が芸術系自営業の影響で芸術学部の授業も選考。・多種多様な業界で活躍する先輩方とお会いする中で、総合商社の「人」に惚れ込む。・総合商社5社の中にエントリー、3社内定獲得。第1志望の伊藤忠商事株式会社に入社。・一貫して生活資材のトレードを担当。約2年間の大阪勤務後、中国上海に計2.5年赴任。・新婚×コロナ禍の単身赴任を経て価値観がパラダイム・シフト。海外勤務を目指し、アマゾンジャパン合同会社へ転職。・本業以外では、キャリアエージェント業や小学生向けサッカーコーチ活動も行っている。

27. 二松学舎大学

・東京の私立育ち、父のUAE赴任に伴い英国の寄宿学校を経て筑波大学へ。入学当初は教員志望(英語か社会)。・比較文化学類で学際的に学び、塾講師アルバイト等を経て、教員免許(付属中で実習。英語)を取得。・マスコミ(新聞、テレビ局)、金融(外資、政府系)で就活、日本銀行へ。・35年間の在職中、経済誌編集、金融制度調査、国際会議事務局(資料作成、役員支援)、国内外向け広報、採用・人材育成等を担当。・息子は社会人。ワーキングマザー歴24年。・仕事で得た知見を活かし体得するため、同時通訳、法律(修士・博士課程中退。筑波大学)、キャリアコンサルティング(国家資格、GCDF-Japan)を学ぶ。・ここまでの経験を活かして大学生を支援するべく、2020年度から現職。実務家教員として、キャリア科目に加え、実用的な経済知識を英語で講義する一方で、カウンセラー兼職員としてキャリア相談、就労支援を行っている。学生との相談件数は累積850件を超えた。

28. 株式会社テレビユー福島

・外国の方から見た日本(日本語、歴史)を学びたいと思い日本語日本文化学類を選択。・在学中は学業の他に体育会系アメフト部でアナライジングスタッフを経験。・スロベニア大学で2週間、日本語クラスの実習を経験。・教員か日本語教師を考えていたが、在留資格があるのに差別される受講者や、同時多発テロ後に肩身が狭い思いをしていたムスリム系受講者の姿を見て、自分のすぐ隣にも悩みを抱えている人がいることを広く伝えたいと感じマスコミを志望。・地元で根差した活動に魅力を感じ地方マスコミを受験し現在の会社へ。営業、編成、報道の後、出産後は経理部に所属。・会計、税務業務の傍ら防災士の資格を取得し災害時には災害報道にも携わっている。

29. 茗溪学園中学校・高等学校

大学では、数学類に所属し、主に代数分野を学びながら、ラグビー部に所属。大学卒業後、数学の学びを続けるべく大学院に進学。大学院では代数学や代数幾何学分野を学ぶことと平行して、高大連携や県主催のプロジェクト、研究科主催のイベントを通じて、様々な中学校・高等学校の生徒の様子を直接見る機会に恵まれる。これらの過程を通じて、当初大学院後期課程進学志望であったが、大きな過渡期を迎える中等教育に興味をもち、大学院修了後、私立学校の非常勤講師を経て教諭となり、現在に至る。

30. 株式会社横浜銀行（現在、株式会社ミツバに出向中）

・歴史が好きで、大学で深く学びたいと思い入学するも、最終的に日本民俗学を専攻。・大学時代は国内各地でフィールドワークを実施。地方、地域ごとの文化・習俗に触れる。・旅行好きだったこともあり、就職活動は旅行代理店が第一志望。地元での就職も考慮し、横浜銀行も選択肢に。・両社から内定を得たが、就職後のキャリアを考え横浜銀行に入行。・銀行では主に法人営業、融資審査を担当。最近では取引先に出向し、経営再建をサポートする業務を担当。・銀行業務はもとより、ガバナンス、経営企画、人事、経理、財務等、幅広い業務経験を積む

31. 株式会社オービック

2012年～2018年『ソリューション営業』ERPシステムの提案に従事。大手社会インフラ企業に対しマーケティングからコンサルティングを実施。2018年～現在『人事総務本部』採用活動を中心に社内の制度改革を担当。採用活動では、インターンシップや会社説明会・面接を主に担当。人事制度変更からオフィスデザインと幅広く従事。

32. コニカミノルタ株式会社

・博士課程に進むか就職するか悩んだが、より幅広い研究に触れたいと考え、コニカミノルタに就職。・研究を続ける上で博士号は取得したいと思い、働きながら社会人早期卒業プログラムで博士号を取得。・昨年2022年度は縁あって筑波大学の非常勤講師を務め、春秋2回の講演を担当。・大学で学んだ専門に加え、データサイエンスを学ぶために、2022年度は名古屋大学のプログラムに通いスキルを習得。・会社での研究は、特許はもちろんのこと、テクノロジーレポートや近畿科学協会で表彰の経験あり。・現在は博士人財を核としたコミュニティ運営を進めており、博士人財採用活動のサポートや、全社着医術力向上に向けて活動している。

33. 能美防災株式会社

・材料工学を学びたいと思い、理工学群応用理工学類を選択。・大学/大学院では陸上同好会に所属。・高校理科の教員免許を取得し、M1の10月まで教員を志望。・論文として目に見える成果を残して卒業したいという思いから大学院に進学。・大学院では物性工学/分析化学の研究を行う。・化学/教育/機械系など複数業種を志望し、就職活動を行う。・大学院の研究分野(物理化学)とは大きく異なる業種(建築業)の企業に就職。・大型物件向けの火災検知用機器/制御機器の仕様決定・組込機器の選定・トラブル対応・製品の新規開発などの業務に従事

以上